

[知念富信議員 登壇]

○1番 知念富信君 では、一般質問を行いたいと思います。質問が3点ありますので、よろしく願いいたします。まず1点目に、最低制限価格の上限撤廃を問うということで質問を3点上げております。(1)最低制限価格の上限撤廃を導入した経緯を問う。(2)入札前の予定価格が公表されないと行政からの漏えいが懸念される。どのような対策を取っているか。(3)入札全般適応する考えか。

2. 与那原町、西原町に建設されるMICE施設への交通アクセスについて問う(1)南風原北インターチェンジからMICE施設への交通アクセスはどのような計画になっているか。(2)国道329号のMICE施設へのアクセスはどうなっているか。(3)南風原バイパス、与那原バイパスの工事進捗状況を問う。

3. 津嘉山公園のパークゴルフ場を問う(1)津嘉山パークゴルフ場の運営計画はどのように考えているか。(2)パークゴルフ場は9ホールとの説明があったが、18ホールにできないかと町民の要望がある。計画変更できないか。(3)パークゴルフ場の用具等を置く管理棟も設置予定がありますか。以上です。よろしく願いします。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 では、質問事項1点目の最低制限価格の上限撤廃を問う(1)についてお答えします。設計価格の事前公表により、入札価格が同額の入札者のくじ引きによる落札等が増加する結果となったことやダンピング受注を防止するため最低制限価格の範囲及び計算方法については適切に見直しを行うよう国から繰り返し要請があります。平成28年3月に沖縄県が最低制限価格の上限を撤廃したことから、多くの県内市町村で上限撤廃となっております。本町においても県に準じ、平成29年4月から上限を撤廃したものであります。

(2)についてお答えします。予定価格の入札後公表への改定により、入札前の予定価格、設計価格の秘密保持が求められること、秘密漏えいが罪になることなど工事等担当職員に周知しております。また、担当部署へ業者の執務室への入室制限については貼紙等により周知しております。

(3)についてお答えします。最低制限価格の設定については、設計価格が2,500万円以上の工事を対象としております。それ以下については、適応はしません。

質問事項2点目、与那原・西原町に建設されるMICE施設への交通アクセスについて(1)と(2)は関連しますので一括してお答えします。南風原北インターチェンジからMICE施設への交通アクセスについては、現在整備中である与那原バイパスが平成31年に暫定2車線開通予定となっております。国道329号のMICE施設へのアクセス計画については、現道の国道329号から南風原北インターチェンジへの利用になります。

(3) についてお答えします。南風原バイパスの進捗状況については、平成29年度末時点の用地進捗率が

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩 (午後2時21分)

再開 (午後2時21分)

○議長 宮城清政君 再開します。

○副町長 国吉真章君 失礼しました。南風原バイパスの進捗状況については、平成29年3月末時点で用地取得率が約98パーセント、事業費進捗率で42パーセントであります。与那原バイパスにおいては、平成29年3月末時点で用地進捗率が約98パーセント、事業費進捗率で62パーセントとなっています。両バイパスとも平成30年度には暫定2車線で完成する見込みとなっており、平成31年には側道部分の暫定供用開始が行われると見込まれております。

質問事項3点目、津嘉山公園のパークゴルフ場を問う(1)についてお答えします。津嘉山公園の広場及びパークゴルフ場予定敷地付近は、現在、残土処理を行っており、今年度から施設の整備を予定しております。現在、パークゴルフ場の運営計画をまだ行っていないことから、パークゴルフ場の整備完了までに関係部署と協議を行い、運営計画を定めていきたいと考えています。

(2) についてお答えします。津嘉山公園の敷地面積は、約2.6ヘクタールで、主な施設としてパークゴルフ場、遊具広場、多目的広場、駐車場等があり、現計画では利用可能敷地箇所でもパークゴルフ場の敷地面積が半分以上となっております。仮にパークゴルフ場を18ホールにしますと、他の施設の規模縮小やパークゴルフ場の各コースの距離を短くしなければならないことから、現計画である9ホールのスタート地点の位置を変えて2回まわることで18ホールとして進めてまいります。

(3) についてお答えします。今年度、管理棟の実施設設計を行い、来年度施設工事を予定しております。以上です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 どうもありがとうございました。では、再質問をしたいと思います。最低制限価格の上限撤廃が導入されておりますけれども、これは建設工事全般に適用する予定ですか。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩 (午後2時24分)

再開（午後2時24分）

○議長 宮城清政君 再開します。経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 入札全般に適用するかでございますけれども、これについては2,500万円以上の建設工事に適用するものであります。土木工事、建築工事も含まれるということですね。管工事とか全部含まれます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 このあいだ教育委員会関係である北丘小学校西側避難通路の整備工事で適用されましたけれども、その中で予算超過が2社あって、失格が4社あるという結果になっておりました。それをされた場合、積算に長けた業者が落札する率が高くなるわけです。地元業者、町内業者優先とされてはいますけれども、やはり従業員を多く抱えている業者が積算に長けている状況が結構ありますのでそういう所の落札率が高くなるのではないかという地元からの反発があるのです。当局はどう思っていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 今回の最低制限価格の上限撤廃を導入した経緯については、以前に県で調査した結果、4割が赤字だというようなことがあって上限撤廃の動きになってきております。これが本来の競争かと思っています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 設計価格が公表されていた状況が長い間ありましたよね。それが公表されなくなって最低制限価格の上限も撤廃する状況にあります。その予定価格を公表してお互い積算を組んで入札に応じていたのが、それが今は公表されず各社独自で見積もり積算をして入札に応じている状況です。それで予定価格超過もありますし失格となるという、ある面で弊害も出てきているわけです。絶えず積算をしなければいけないとなって、これまでは予定価格を見てこれでいこうとか、今回は遠慮しようかということができたものを、最初から全て積算をしなければいけなくなって労力が要るわけです。それが建設業の中では非常に懸念されているところでもあります。県に準じて町も採用している状況でありますけれども、これが全ての工事となった場合、建設業は今職員も足りない中、絶えず積算に追われる状況となるのです。それが果たしていいのかどうか分かりませんが、町村に採用されるのはいかななものかと私は思うのですが、また建設業者からも懸念の声が上がっています。ですから、工事全般にではなく、工事の種類によって、適宜公表

したりだとかどのようにするかは分かりませんが、検討する余地はあるのではないかと考えているのですがどうですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 現在、最低制限価格の撤廃は15機関、予定価格の事後公表が国・県含めて17機関ということで、市単位、町単位もそういう状況になってきております。そして、積算につきましても歩掛等も公表されていますし、ソフトも販売されております。そういうことからしても、他の市町村でもそのようにやっているわけですので、当然この積算能力は上がってくるものだと思っております。国が事後公表しなさいという強い通知が来ておりますのは、こういった積算をしなくなったことによる弊害が出てきているということがあってであります。今後、業者もわれわれの積算に近づいてくるものだと思っております。企業の皆さんも努力が必要かと思っておりますので、そのようにやっていきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 工事指名をして、業者を入札に付すわけでありましてけれども、その最低制限価格が事後公表であります設定されますよね。それで落札者が決まる状況でありますので、その最低制限価格を決定する当事者は誰なのですか。全体の会議でやるのか、例えば町長、副町長、三役あたりがこの物件について最低制限価格はこれでいこうというように決めるのか、どういう感じでしょうか。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 5,000万円以上については私がやっています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 北丘小学校の工事では、超過も2社ありましたし、失格も4社も出て、歩掛を適用するのだけれども、各社積算がばらばらになってなかなかそれに到達していない感じが結構出て来るわけです。公表されない入札になりますのでそれが予定価格より超過しているとなった場合の対応としては、その業者を替えて再度入札に付すのか。そこはどういう感じに思っていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 予定価格に達しない場合でありますけれども、3回までは再入札をやろうという考えを持っております。それでも落札しなければ、入替えというような考えを持っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。では、(2)にいきたいと思います。やはり予定価格は公表されないとなりますと、どうしても業者のほうで職員に寄り添ってくると、それが漏えいに結び付くのではないかと懸念されるところであります。そこは担当職員に周知していると回答をいただいておりますけれども、そのきちんとしたマニュアルみたいなものはあるのですか。ただ口頭での説明ですか。それともマニュアルをもってやっていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 今回の最低制限価格上限の撤廃あるいは予定価格の事後公表については、職員を集めてこの内容説明を行っております。その中で、秘密の漏えいについては、予定価格だけではなく個人情報であれ何であれ秘密漏えいは懲罰委員会事項となりますので、職員にはその旨話しはしております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。職員にも漏えい等ないよう徹底してやっていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。では(3)にいきたいと思います。

2,500万円以上の工事に最低制限価格を設定すると、2,500万円以下の工事には適用しませんとありますけれども、この2,500万円以下というのは、町のクラスではどのクラスになるのですか。ABCDEの4段階の中でどのクラスになりますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 ランクで言えば、土木工事でBランクです。そして建築もBランクとなっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 Bランク以下の業者に適用しませんとなっていますけれども、その予定価格の公表もそのBランク以下に公表しないということによろしいのですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 Bランク以下にも事後公表となります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 予定価格を公表しないと回答をいただいておりますけれども、ランクがCとかDのクラスになりますと代表1人が設計から工事から全部やっていますよね。その中で設計価格も公表されないで積算を自分でやるとなると、大変厳しいと思うのですが、そのあたりは公表してもいいのではないのですか。どうですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 公平性を保つためにも、これは区別するわけにはいかないと思いますので、Bランク以下Cランクにも同じように適用となります。当然、1,000万円とか2,000万円未満ですので、特殊工事等はあまりないですから積算についてはそんなに大きな問題はないかと思っています。そういうことで、特に区別する予定はございません。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 今年度から施行を始めたばかりですので、様子を見て、業者の意見も聞いて適用をして欲しいと思いますのでひとつよろしくお願いします。

では2番の質問にいきたいと思います。南風原北インターチェンジからMICE施設への交通アクセスはどのような計画になっているか質問をしております。その南風原北インターから下りて行ってその南風原・与那原のバイパスからMICE施設には行くと思うのですが、北インターから下りて行ったら329号にぶつかりまして、バイパスへ行くのに今のところ1車線しかないのですよね。例えばMICE施設が完成した暁には、ものすごく混むことは誰が見ても想定されるのですけれども、そのような回答しか県はやっていないのですか。もう一度答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 この道路の整備につきましては、インター周辺ということではなくて、実は今年の5月17日に県土木建築部と市町村との行政懇談会がございましたけれども、その要望の中でも喜屋武の宜野湾・南風原線との交差点から那覇市の石嶺方面に向けての幹線道路の整備をお願いしたいと、これは那覇の内環状線の渋滞あるいは那覇・南部からの首里城近辺へのアクセスの向上、今は環状線が大変混みますのでその外側から回す道路が必要ではないかと、うちのほうから提案をしております。その中でまたMICEとか南城市からの南部東道路の整備とか、そういうこの辺の交通アクセスが重要になるのではないかとということで要望を上げさせてもらっていますけれども、県としては現在整備している道路の整備を考えながら、これからの交通網の状況を勘案して検討していきたいというような回答に留まっております。国道としましても、僕らはすでにここが渋滞しているということで要望を上げていまして、国道としても渋滞の認識はしています。けれども、今回、この質問に関しての問合せもしましたが、国道としてもこれからの周辺の開発状況とか交通状況を勘案して検討していきたいというような回答に留まっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 県の答弁がなかなかはっきりしない、計画もまだ白紙の状態であるような回答で残念でありますけれども、MICE施設は平成31年9月完成予定と新聞でも大々的に報道されている状況であります。この大型MICE施設が完成しますと、4万平米の敷地を確保しておりますのでそれだけ大勢の集客があるわけです。そこに交通アクセスが全然整っていないという今の状況、高速道路、329号もできていない状況です。南風原バイパス、与那原バイパスにおいても31年の暫定2車線の予定となっております。この暫定2車線は開通予定となっておりますが、用地は98パーセントとなっておりますし、あとは工事を進めるだけのことだと思うのですが、南風原がまだまだ42パーセント、与那原が62パーセントであるとなっている状況です。この暫定2車線をもっと早めるということ南部国道事務所に要請はできませんか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 南風原バイパス、与那原バイパス整備の促進についてですけれども、南部国道事務所、そして南風原町、南風原町の両バイパスに接する自治会との調整会議が年に2回ありますので、その際には要請していきたいと思っております。南部国道事務所としてもMICEの供用開始に向けて鋭意努力しているような状況であります。ただ、用地が難航して、特に与那原バイパスの南風原区間においては2筆が未解決であると、1件についてはほぼ目途がついたということで、あと1件について強制収容と言いま

すかそういったことも準備中ということがあって、おそらくは今年度、計画では今年度中で工事発注となっておりますので、国道さんもそのように進めていくものと認識しております。また、会議においてもそういう要望をしていきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ぜひがんばって早めに工事が完了することを願っております。それで、この国道329号は、LRTを那覇から与那原まで運行させようということで、南風原町は中間点ではありますが一生懸命勉強しているところであります。しかし、このLRTが那覇から与那原まで行くだらうという想定でやっていますが、県としてはそこが全然計画に入っていないという情報もあって、そこはどのように県は考えている状況ですか。分かる範囲でお願いします。

○議長 宮城清政君 総務課長。

○総務課長 儀間博嗣君 新たな公共交通に関する勉強会という名称で与那原町を中心に南風原町、那覇市、そして平成26年度からは西原町が加わりまして勉強会を行っております。そこでLRTというキーワードはよく出てくるのですが、それを念頭にということで進んでいるわけではないです。また、県においてもそのLRTを念頭に計画を進めているわけではなくて、今後のMICEの整備状況あるいは交通の状況を鑑みながらその新たな交通体系について検討していくという段階です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 施設はあと3年で完成すると県は描いているところでありますけれども、この道路が白紙状態で全然決まっていないという感じで、もし箱を県が決定して完成したあと、後追いで道路はいくのかとなつては、交通混雑が起きますので南風原町民は不利益を被ることになると大変危惧されるところであります。商工会が8月9日から台湾に行きますが、LRT視察も入っている状況で町民もこのLRTに関心を持っているところであります。それでも県はどれを採用するのか決めていない状況で懸念されるところであります。駐車場も2,000台を確保するという計画になっていますので、やはり道路網を確立しなければ話は進まないのではないかと思いますので、県にはよろしくお願ひしたいと思います。では、次にいきます。

南風原バイパス、与那原バイパス工事の進捗状況を問うと質問した中、29年度3月末時点で用地の進捗状況が98パーセント、事業費の進捗率が42パーセント、与那原バイパスが29年3月末の用地進捗率が98パーセント、事業進捗率62パーセントとなっているとあり、



両方とも30年には暫定2車線が開通するとなっています。平成31年に側道部分の暫定供用が見込まれるという答弁がありますが、これはどの部分を指していますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 暫定2車線の供用開始については、南風原バイパス、与那原バイパスの両バイパスとも暫定供用となっています。新川交差点からMICEのほうまでということですね。側道が完成するということです。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 側道部分が南風原の新川から与那原まで31年には完成するという回答ですね。分かりました。

質問3の津嘉山のパークゴルフ場の運営計画はどのように考えているかと質問をいたしましたら、今年度から施設の整備を予定しておりますと回答をいただいております。この施設は、どの部分から始める予定ですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 今年度は、津嘉山公園の駐車場部分の工事を予定しております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。駐車場から始める計画になっているわけですね。その運営計画は、パークゴルフ場とか多目的広場とか利用も含めてあると思いますけれども、どの部分を徴収する予定で運営計画の中に入っていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 パークゴルフ場については、当然有料になると思います。多目的広場の利用なども運営については有料ですので含めて貸出しについても調整していきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 この多目的広場は、面積として小さいと前に説明がありましたけれども、これも料金を徴収するぐらいの価値はありますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 多目的広場ということで有料になるかと思っておりますので、料金的なものは今後調整していきたいと思っております。他の公園でも取っていると思っておりますので。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 多目的広場は、45メートル画でしたよね。野球もできないぐらいじゃないですか。45メートル×45メートルだったらソフトボールぐらいじゃないですか。利用者からすれば何ができますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 一般的な利用であれば当然無料と言うのですかね。ただ、専有してイベントをやるとかとなった場合は有料となります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。(2)にいきます。そのパークゴルフ場は、9ホールとの説明がありまして、面積も2.6ヘクタールでその半分以上をこのパークゴルフ場として予定していますと説明をいただいておりますが、9ホールを2回まわるとなった場合、飽きがこないように相当なセッティングをしなければまわろうという気持ちにならないと思うのです。そういう意味ではどういう計画をしていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 9ホールの2回まわるということで予定をしております。そして、ティーグラウンドと言いますか、その位置を変えるということによる変化があるということと、またそのコース途中で山を作ることによってだいぶ変化が出るかと思っておりますので、このへんはまた工夫していきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 町民、各字単位とかいろんなコンペをやる場合、9ホールでショットガン方式とかやりますよね。何十名か来た場合は、各ホールに配置して一斉にスタートするかたちでやりますけれども、それでやっても9ホールでは36名ぐらいでしかできない。それで後ろにいたら混雑するからできない状況にあります。それが18ホールあればある程度の団体はスムーズにできるのですが、9ホールでは団体ではできないということがあるのです。例えば100名ぐらいの団体でパークゴルフをやりましようとなったら、後ろにずっと待っている状況でずっと混みますからね。これでは別の市町村に行こうかとならざるを得ないと思うのです。そこはできるだけ18ホールにしてもらいたいのですが、それでもやはり9ホールでいきますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 確かに、議員さんおっしゃるように18ホールにしたほうが利用度も高まると思いますけれども、限られた面積の中でホールを取るとなるとやはり9ホールが限度であって、18ホール取るとなると駐車場も全部、全面積をこのパークゴルフ場に使うかたちになります。それからしますと、利用者、幼児やこども広場とか遊具を置いた広場も必要ですので、どうしても限られた面積の範囲内においては9ホールしか取れないというのが現状でございます。そういうことで、その中で利用していただきたいということでございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 オープンしてからの楽しみですね。その津嘉山公園は都市公園だと思いますけれども、都市公園には駐車場は何台ぐらいという制約がありますよね。その津嘉山公園は、その駐車場を何台ぐらい予定していますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 駐車場の台数が34台分ということで、今、コンビニがある所に24台、そしてバイパス沿いに10台となっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。34台ということで、ある程度確保されていますので、町民の憩いの公園であるかと思っております。よろしく申し上げます。では、3番にいきたいと思います。

そこに用具等を置く管理棟も設置予定かと伺いましたら、今年度の実設計計を行い来年度に施設工事を予定していると回答をいただいておりますけれども、この津嘉山公園のオープンはいつごろを予定していますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 それでは、今の件でお答えします。津嘉山公園の事業計画では、平成30年を予定していましたが、事業費の圧縮などがございまして、今のところ31年か32年ごろになると想定しております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 津嘉山公園は皆さんが関心を持って見えていますので、早めにオープンして欲しいと思います。31年か32年かまだ分からない状況でありますので、早めにオープンしてください。

管理棟の設置はやるとなっておりますけれども、そこには嘱託員を置いて管理をするのですか。どういう予定をされていますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 それに関しましても、今後、運営計画の中で定めていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。以上で終わります。ありがとうございました。